

議案第1号 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

(事業年度:令和6年10月～令和7年9月)

令和7年12月24日

協議会名:飯塚市地域公共交通協議会

評価対象事業名:令和7年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)																											
(有)Shonai観光 飯塚東地区	飯塚東地区内及び越智外科胃腸科医院・ハロー・ディ柏の森店・上の谷バス停・飯塚記念病院入口・カホテラス・鶴三緒及び麻生塾(西鉄バス停)への運行	(ア)継続的な取り組みとして、利用ガイドの全戸配布、市報への記事掲載のほか、福祉のつどいなどのイベントにおいて、来場者に対して利用促進の呼びかけを実施した。	A	<p>【目標】[指標:利用者数] ※飯塚市地域公共交通計画別紙における令和7年度目標 予約乗合タクシー 48,000人/年</p> <p>【効果】 予約乗合タクシーの運行により、日常生活に必要な身近な移動手段の確保に寄与している。</p> <p>【実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>飯塚:</td> <td>目標1,573人</td> <td>実績1,501人</td> </tr> <tr> <td>庄内:</td> <td>目標3,105人</td> <td>実績2,923人</td> </tr> <tr> <td>鎮西:</td> <td>目標5,190人</td> <td>実績4,524人</td> </tr> <tr> <td>筑穂:</td> <td>目標10,772人</td> <td>実績10,378人</td> </tr> <tr> <td>穂波:</td> <td>目標10,256人</td> <td>実績8,619人</td> </tr> <tr> <td>穎田・鯿田:</td> <td>目標2,599人</td> <td>実績2,643人</td> </tr> <tr> <td>鎮西・二瀬:</td> <td>目標6,060人</td> <td>実績5,410人</td> </tr> <tr> <td>二瀬:</td> <td>目標4,771人</td> <td>実績5,494人</td> </tr> <tr> <td>幸袋:</td> <td>目標3,674人</td> <td>実績3,639人</td> </tr> </table> <p>(合計) 目標:48,000人 実績:45,131人(達成率94.02%) (前年度実績:43,961人)</p> <p>※系統別では目標を達成出来ている地区があり、その要因としては、地区外施設の追加やシステム設定の適切性の効果などが考えられるが、系統別にその特性を丁寧に分析し、全系統において利用者数増加に向けた改善を検討する必要がある。一方で、全体利用者数で見ると、前年度実績43,961人から2.66%程度増加しており、周知活動について一定の効果は得られている。</p>	飯塚:	目標1,573人	実績1,501人	庄内:	目標3,105人	実績2,923人	鎮西:	目標5,190人	実績4,524人	筑穂:	目標10,772人	実績10,378人	穂波:	目標10,256人	実績8,619人	穎田・鯿田:	目標2,599人	実績2,643人	鎮西・二瀬:	目標6,060人	実績5,410人	二瀬:	目標4,771人	実績5,494人	幸袋:	目標3,674人	実績3,639人	<p>(ア)令和8年度版の利用ガイドについて、掲載内容を工夫し、高齢者等の利用者に分かりやすいガイド作成に努める。</p> <p>(イ)年々、予約乗合タクシーの利用方法や有効性の認知が拡大し、今年度は471人(内、電子申請142人)が追加登録された。 今後も引き続き市民への周知活動を継続するとともに、利便性向上施策に取り組み、利用促進を図る。</p> <p>(ウ)地区の利用状況等を分析、検証し、民間公共交通とコミュニティ交通との役割分担を考慮しながら、各地区的特性や利用者ニーズに応じた効果的・効率的な運行計画を検討する。</p> <p>(エ)web予約システム導入へ向けた実証実験を令和8年4月から開始。(稼働は令和8年7月を予定) 令和8年10月以降に利用状況の分析や調整等を行い、令和9年度の本格導入を検討する。</p>
飯塚:	目標1,573人	実績1,501人																														
庄内:	目標3,105人	実績2,923人																														
鎮西:	目標5,190人	実績4,524人																														
筑穂:	目標10,772人	実績10,378人																														
穂波:	目標10,256人	実績8,619人																														
穎田・鯿田:	目標2,599人	実績2,643人																														
鎮西・二瀬:	目標6,060人	実績5,410人																														
二瀬:	目標4,771人	実績5,494人																														
幸袋:	目標3,674人	実績3,639人																														
(有)Shonai観光 庄内地区	庄内地区内及び筑豊緑地・トライアル上三緒店・石川クリニックへの運行																															
綜合交通(株) 鎮西地区 (八木山地区以外)	鎮西地区(八木山地区以外)内及び飯塚市立病院・せき損センター・ミスター・マックス花瀬店・イオン穂波店・二瀬病院への運行																															
(有)Shonai観光 筑穂地区	筑穂地区内及び済生会病院・青山医院・JR桂川駅への運行																															
穂波タクシー(株) 穂波地区	穂波地区内及びJR筑前大分駅・ゆめタウン飯塚への運行																															
安全タクシー(有) 穎田・鯿田地区	穎田・鯿田地区内及び筑豊緑地・トライアル飯塚庄内店への運行																															
綜合交通(株) 鎮西・二瀬地区 (主に八木山地区)	鎮西地区(主に八木山地区)・二瀬地区内及び飯塚市立病院・せき損センター・ミスター・マックス飯塚花瀬店・イオン穂波店・金澤整形外科への運行																															
綜合交通(株) 二瀬地区	二瀬地区内及びせき損センター・イオン穂波店・金澤整形外科への運行																															
(有)安全タクシー 幸袋地区	幸袋地区内及びJR鯿田駅・川食鯿田店・ハロー・ディ九工大前店・穎田病院・トライドラッグゴー目尾店への運行																															

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和7年12月24日

協議会名:	飯塚市地域公共交通協議会
-------	--------------

評価対象事業名:	令和7年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
----------	---------------------------

地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>飯塚市では、鉄道、バス、タクシーなど、複層的に形成された公共交通網を活かし、特に高齢者や交通不便地域居住者などの交通弱者の生活を支え、外出機会(社会参加)の増加を促進するとともに、持続可能で効果的・効率的な公共交通体系の構築を目指すため、民間公共交通機関を補完し、市民の日常生活の移動を支えることを目的とした交通手段の確保が必要である。</p> <p>飯塚市地域公共交通計画の基本方針(※)に基づき、地域内移動を区域運行型(デマンド型)の予約乗合タクシーと定時定路線型のエリアワゴン、地区間移動を定時定路線型のコミュニティバスで分担して運行する。</p> <p>(※)飯塚市地域公共交通計画の基本方針</p> <p>基本方針1 活力あるまちづくりを支える公共交通体系の構築</p> <p>基本方針2 民間と行政との連携、及び民間と行政並びに地域住民との協働による公共交通体系の構築</p> <p>基本方針3 未来につなぐ、持続可能な公共交通事業</p>
-----------------------------	---

運行範囲

- 各地区的運行範囲は以下の【地区内】及び【地区外で行ける施設】となります。
- 立岩地区、飯塚・片島地区、菰田地区では、予約乗合タクシーは運行していません。

[地 区 内]

[地区外で行ける施設]

